



いわせ たつや
岩瀬 竜弥

竜美丘スタイル

ともに「笑顔」「学び」「感謝」を毎日 授業で輝く竜美っ子

紙の温かさ + デジタルの便利さのハイブリッド



今季最強寒波襲来。校長室前廊下は8℃を指してまさに極寒の1週間となりました。登校時には氷が張り、うっすらと雪化粧に大はしゃぎ。昨年から学級代表によるあいさつ運動が引き続き毎日実施され、タンバリンの音、おはようございますの声に心も空気もぽかぽかになりました。8日(土)の積雪や凍結を心配して事前に部活動を中止とさせていただきました。保護者、地域のみなさまのご理解に感謝です。

ぽかぽか、と言えば図書祭り(1/27~2/7)。①竜小タイムを読書時間に、②記録カードとスタンプカードを

活用、③「心に残ったこの一冊」の作成、など図書委員会の子が、竜美っ子の読書に親しむ心を育てようと本をたくさん読む機会を設けました。読み聞かせまで行い、校内は温かい空気に包まれました。

私も、3日(月)放送集会にて読み聞かせを実施。

『たれてる』作：鈴木のりたけ(発行所：株式会社ポプラ社)本読みさんにはかきませんが、電子黒板に大きくくっきりと映し出され、私の声もはっきりと届くなどICTの力も十分借りました。

学校診断アンケートで「読書の時間は楽しい」の質問について、よくあてはまる+ややあてはまる

= **68.0%** (令和5年度比▲1.1) と結果が。みなさん、この数字をどうとらえるでしょうか。やや心配です。

タブレット端末が十分活用され、竜美っ子になくはない道具となりました。撮影や記録、再生や編集、資料の検索や閲覧、メモや文書作成、意見の集約や提示...



と大人社会での取り組みが子供たちにも当たり前になっています。

今後10年、どんな世界になったとしても**紙の温かさ**と**デジタルの便利さ**、この両方のハイブリッド活用こそ生きる力につながるのではないのでしょうか。



令和6年度 学校診断アンケートより(抜粋)

※よくあてはまる+ややあてはまる

◎保護者用 ★新設

- 子供がスマートフォンを使う際に、フィルタリングをするなど、適切に対処している。(子供が持っている場合、今後持たせた場合適切に対処しようと考えている) 94.5%
- タブレットやスマートフォン等の通信機器の使い方について、ルールを決めている。(未使用の場合には、使用する際にルールを決めることを考えている) 91.6%